

ご注文請け書の発効、返信、着手金のお振込み

ご注文請け書は製作開始させて頂くに当たり『受注契約書』となります。

詳細をご確認頂き《お客様確認印》にご担当様ご署名と捺印、マスコット欄に《マスコット名称》をご記入の上FAX又はメールにてご返信御願い致します。

ご返信を頂きました後、弊社より受注確認印を捺印ご返信させていただきます。

着手金のご入金予定日のご記入を御願い致します。

着手金のご入金は請け書発効後1週間以内とさせて頂いております。

お支払い期日につきまして別途ご要望が御座いましたらお問い合わせ下さい。

※マスコットは海外完全オーダー品になります、

量産前にお客様都合で中止又は保留になった場合も基本的に着手金のご返金は出来ませんので
ご了解を御願い致します。

納期は最終サンプルのご承認をいただいてから量産開始後のご回答となります。

原型サンプル製作用資料の準備

立体マスコット製作の第一段階が原型製作資料の作成になります。

一般的には多面イラストを作成ご確認の上、原型製作開始が一般的なパターンです。

製作対象が機械や商品、食品など複雑な構造場合や人物の顔などイラストの表現では限界がある場合は3D図での作成が必要になります。

3D図を作成にもイラストや写真など事前の資料準備と別途料金が必要になります。

お客様のお求めになるクオリティにより3D図作成をお勧めさせて頂く場合がございます。

①多面イラスト

原型師が全体の形状イメージがわかる前後左右上からの多面イラストで製作いたします。

最も一般的な製作資料です。

②3Dデーター

人物の顔など微妙な再現性が必要な場合や、機械等細かい再現性が必要でサンプル作成に細かい確認が必要な場合、お客様の再現性ご要求に応じて3Dデーターが必要になります。

③写真資料

ご提供頂いた写真から、原型師に任せて原型サンプルを製作いたします。

食品サンプルなどイラストでは表現に限界のある場合に使う資料になります。

また、イラストや3D図と併用で資料として使う場合も多いです。

④色指示

マスコットに着色する色の指定方法です。

※詳細は下記で参照ください。

製作資料 多面イラストに付きまして

多面イラストの整合性

イラストの各面に整合性がない場合がありますので、慎重にご確認をお願いいたします。

イラストに整合性のない部分は基本は通常正面に合わせて製作いたします。

正面に合わせて問題がございます場合は、必ずご指示ください。

多面イラストとマスコットの差異

イラストはあくまで平面で描かれており、20～30mmの量産サイズになった場合、目の向きや見え方等、イラストとサンプルは微妙に変わることがあります。

目の位置や大きさ等は、微修正1回まで修正させていただきます。

※最終納期は修整サンプル承認後になります。

またその他、細かい部分もイラストと同じにならない箇所もございますので、予めご了解をお願い申し上げます。

多面イラストとマスコットのサイズ指示

サイズは基本的に《最長部分のmm単位》のみご指定いただきその他の部分は原型でバランスを見ながら成り行きで製作してまいります。

細部の再現性確認のため必ずイラストを原寸で印刷た上で事前にご確認ください。

多面イラストの元データー

弊社で多面イラストを製作させていただく場合は、製作用元データーが確定している場合に限ります。

- ・マスコットキャラクターの元デザインが確定していない場合。
- ・マスコットキャラクターの元デザインに未確定な部分が多く修正の可能性が高い場合は、別途デザイン料金が必要になります。

サンプル確認後の有料修正⇒変更

- ・サンプル提示後、有料になる変更の基準

ご承認頂いたイラストの形状・ポーズ・柄等大きな変更を加える必要がある場合は、お客様都合による変更となります。

以上のような場合はイラスト変更代金も必要になる場合があります。

目の位置や大きさ鼻の高さなどの原型から修整可能な場合は上記に含みません。

製作資料 3Dデータに付きまして

3Dデーターは多面イラストではサンプルになるまでに確認できない機械や商品、食品などの構造物や人物の顔などシビアな再現性が必要な場合曲面のラインや、シワなどが、サンプル作成に入る前にある程度確認可能です。

※3Dデーターで作成いたしましても2～3cmで作成するマスコットには、サイズ的に再現性に限界がありますのでご了解ください。

※3Dデーターの作成にもイラストや写真・図面など元資料が必要です。

※3D図の修整は 通常3回までは無料修整とさせていただきます。

※承認済み3Dデーターで原型作成ご、再度データー修整サンプル修整が必要な場合は いずれも別途料金が必要になります。

製作資料 写真に付きまして

食品や機械・乗り物などのマスコット作成の場合、イラストや3D図+写真資料でサンプル作成する場合が多いですが写真資料のみで原型師に任せてサンプル作成する場合があります。経験を積んだ熟練原型師を指定する必要があります。サイズ的にはほとんどの場合、用意した写真のイメージを出来るだけ残しながら簡略化が必要になりますが、原型師の技術と感性に任せる部分がおおきくなります。

製作資料 色に付きまして

マスコットの色指示はDIC1～6のカラーチップ又はPANTON-Cカラーチップ又はマスコットの掲載された印刷物などを3部をお送りください。パソコンのモニター上のカラーは機材により差がありますので、基本的に不可とさせて頂きます。

PANTON-C(フォーミュラーカラー)

DICカラーNO. 1～NO. 6

上記のカラーチップでの指定が海外製作工場との共通認識可能色となります。ただし、上記のカラーチップの色もそれぞれ規定紙に印刷した場合の色で、実際にはマスコット樹脂用インクを調色致します、また天候気温による乾燥時間等、処条件で再現色の微妙な違いは出ます。

マスコットによりマスコットの再現色(特に中間色)はあくまで近似色になります。ご了解を御願い致します。

チップでの色指定が出来ない場合は、製作物の掲載された印刷物または、お客様でプリント出力された印刷物より弊社にて近い色をチップより指定させて頂きます。

原型サンプル確認工程

製作資料のご承認を頂きましたら、サンプル作成に入らせて頂きます。

この工程で通常約20～30日が必要になります（お客様の検討期間は除きます）

原型サンプル製作資料の準備でご案内いたしましたように、マスコットの形状やお客様のお求めになる再現性により工程期間や方法が異なります。

通常粘土型写真確認+1回目サンプル+修整サンプルで40日間程度をサンプル確認期間でお願いいたします。

※お客様都合で上記期間を超えた場合や、仕様変更が出た場合は、お見積もりの再提示になる場合がございます。

サンプルと量産品の違い

ポリレジンマスコットはシリコン型に原料を流し込み、成型品の取り出しを繰り返して成型いたします。シリコン型の使用経過により量産品のサイズや微妙な形状に個別差が出来ます。生産工程上やむ終えない部分となります。

また着色工程も熟練着色工員が行いますが基本的に手作業になります。

以上の理由により量産品の中にも微妙なバラツキが出ますので、あらかじめご了解を御願い致します。

※個別差を極力少なくしたい場合は金型成型+マスキング塗装パット印刷のPVC樹脂での製作をお勧めいたします。

形状確認用粘土型（メールでの写真確認）

原型サンプル作成の元になる粘土型のサンプルです。

粘土型の段階では着色されていません、現物をお見せする事は出来ません。メールでの写真確認になります。量産時の研磨工程による磨耗などを考慮して作成されているために大まかな形状や、ポーズの確認になります。

粘土型確認工程を省略する場合、**納期状況や形状、着色したサンプルでないと分かりにくい商品等弊社判断で省略させて頂き、着色サンプルにてご確認を頂く場合があります。**

1回目サンプル提示

通常の場合、製作資料承認後約2週間で1回目サンプルをお届けいたします。

量産品と同じ塗装ですが、ロゴ印刷転写印刷が有る場合は1回目サンプルで形状承認をいただきましてから、印刷版を製作2回目サンプルにてご提示させていただきます。

サイズは量産時の樹脂の縮小を考慮し、若干大きく作成しております。

目や口や鼻などの大きさ位置など、微修整は可能です。

ポーズやサイズ等も製作資料を作り変える必要がある場合やこの時点での新たな製作資料の追加及び修整が必要な場合は、お客さま都合の変更になります。

原型も海外で製作になります、ご指示頂きました内容を翻訳し原型師に指示いたします。抽象的な表現での指示ではなく出来るだけ具体的な指示を御願い致します。

2回目サンプル提示

通常最終サンプルとなります。

修整内容納期により、現物確認を頂く場合と写真確認のみの場合と両方ございます。

転写やロゴ印刷がある場合は2回目サンプルで提示になります。

2回目サンプル確認後の修整・変更も可能ですが納期・修整代等別途必要になります。

また《ご注文請け書記載》の最終納期期限を越える場合は再見積りになります。

2回目サンプル修整後やはり1回目に戻して欲しいといった場合は、元原型を修整していますので、完全に元には戻りません、また修整料金が必要になります。

PVC樹脂製の追加確認事項

PVC樹脂原型サンプル

PVC樹脂製マスコットの原型サンプルは原型専用樹脂で製作いたします。

量産品の軟らかいPVC樹脂とは異なりますので、取り扱いにはご注意ください。

原型サンプルは量産品より成形時の樹脂が縮小される分だけ大きくなっています。

金型

原型サンプルをご承認頂いた後、必要に応じて原型を分解しスキャニングいたします。

スキャニングデーターを元に金型を製作いたします。(金型作成期間約30日間)

量産サンプル

金型完成後実際のPVC樹脂で成形し着色部分ごとにマスキング型やパット印刷版等着色に必要な資材を作成した後、量産着色サンプルが完成いたします。

納期と品質ご要求に応じて量産サンプルの現物確認又は写真確認をして頂きます。

サンプル確認期間は事前の連絡納期とは別途必要になります。

量産品に付きまして

金型で成形いたしますので、ポリレジン製と比べますと量産品の個別差は少なく形状の差はほぼ御座いません。着色工程もスプレー塗装、パット印刷等が主になり、ポリレジン製より安定した着色が可能です。

ただし成形時の金型の合わせ目のライン(パーティングライン)と原料注入口(ゲート口)の跡は必ずマスコット本体に出来ます。

以上がPVC樹脂でマスコットを作成される場合の追加ご確認事項になります。

御見積もり期限・キャンセルその他の確認事項

御見積もり書有効期限

御見積もり有効期限をご確認頂き、有効期限を越えている場合は、再度御見積もり価格のご確認を御願い致します。

ご注文請け書有効期限

ご注文請け書発効日より1週間とさせていただきます。

1週間経過以降は再度ご確認を御願い致します。

最終納期期限

《請け書の最終納入期限》内は、お見積書記入金額にて、間違いなく納入させて頂きます。

お客様都合により、**最終納品予定日が《請け書記入の最終納入期限》日数を越える場合は、**為替レート等の変動諸事情により製作期間の途中でも再見積りさせていただく場合が御座います。

お客様都合に付きまして

弊社ご案内の『お客様都合』に付きましてご案内させていただきます。

製作開始後の製作資料や仕様・数量の変更・製作の中止及び、規定以上のサンプル確認検討期間(通常はサンプル等到着後数日の回答を想定しております)による納期順延が発生した場合。

御見積もり・ご留意事項その他弊社ご案内資料の未確認によるトラブル。

製作開始後のキャンセル

オリジナル製品は海外工場での生産になり、ご注文確定製作開始後のキャンセルは基本的に出来ません。量産開始前キャンセルの場合も基本的に着手金の返還は出来ません。

現物サンプル確認後でないと正式発注が出来ない場合等は内容により工場と相談させて頂きますので一度ご相談下さい。